

海事資料 FAX 短信

(財) 日本海事広報協会

・海事情報部 TEL 03-3552-5035 FAX 03-3553-6580

ホームページアドレス <http://www.kaijipr.or.jp/> E-mail jo-ho@kaijipr.or.jp

このFAX短信は、海運、造船、港湾、港運など海事関係団体が最近発行した機関誌や海事関係資料の主な項目、海事団体のイベント情報などをご紹介します。

海のイベント情報等

・第1回「海事フォーラム」開催

日本海事新聞社主催、国土交通省・日本船主協会後援により開催。

日時：11月16日(月)13時～17時、会場：千代田区平河町2-6-4海運クラブ
2階ホール、参加費：8千円(事前に銀行振込)、申込締切：11月4日(水)。

講演概要・講演者：

「海事産業の現況と今後の展望について」・商船三井社長 芦田昭充氏

「トヨタの海外戦略とロジスティクスについて」・トヨタ自動車副社長 新美篤志氏

「完成車海上輸送の現況とこれから」・日本郵船専務経営委員 加藤正博氏

「これからの日本の港湾政策について」・国土交通省港湾局長 林田博氏

機関誌・広報誌等

*「IHI 技報」Vol. 48 No. 4

「船を愛する男のVLC C開発物語」
「安全性にこだわり抜いた新方式LNG船」

(株) I H I 技術開発本部 管理部

045-759-2218

*「海上保安新聞」第2920号

海のカーナビ(AIS活用、次世代航行支援システム)実現に一步
海上保安庁と航路標識協会がビジュアル化へ評価実験

海上保安協会 03-3297-7580

*「海と船のサイエンス」秋号

特集 海難事故解析センター
開設から1年、事故解析を多数受託

海上技術安全研究所 0422-41-3005

*「海洋調査」No. 98

素顔のマラッカ海峡 その3

海洋調査協会 03-5640-0373

<p>*「東京港」第248号 「京浜港利用促進セミナー」 3港共同による 東京都港湾振興協会 03-5500-2584</p>	<p>*「作業船 Workvessel」NO. 297 北九州港新若戸沈埋トンネル工事 日本作業船協会 03-3271-5618</p>
<p>*「大阪府のみなと」No. 93 堺泉北港開港40周年特別記念講演会 開催 大阪府港湾協会 0725-21-7203</p>	<p>*「2009 Outlook for the Dry-Bulk and Crude-oil Shipping Markets 海上 荷動きと船腹需給の見通し」 日本郵船調査グループ編 日本海運集会所 03-5802-8361</p>

日本海事広報協会の
旬刊紙「海上の友」

11月1日号の主な記事

◆船内に避難場所を！！

ソマリア沖海賊対策 日本船長協会
で危機管理コンサルタントが講演

◆高速道路無料化反対を申し入れ

日本旅客船協会・日本長距離フェリ
ー協会
総合的交通体系の再検討を要請

◆日本財団がCSRの取り組みを点数
で評価

近江商人の「三方良し」をベースに

◆港町の魅力を発信！

海洋大教授らが季刊誌を発行

◆船舶維新と“安全運航”をテーマに

商船三井が「環境・社会報告書2009」
を発行

「海上の友」購読料

年間10,323円

1カ月860円（税・送料込）

日本海事広報協会の
隔月刊誌「LA MER」

11月／12月号の主な記事

◆特集 歴史の陰に船あり

海を越えた人と人のつながり

「エルトゥールル号」

明治維新の舞台となった土佐藩船
災害と船の活躍 ほか

◆連載

シリーズ外航船／内航船

「海の不思議」を追って 土井全二郎

海族の系譜

山田吉彦

名船発掘 「紀洋丸」 ほか

「LA MER」 定価700円（税込）

・ご購読申込は、全国有名書店
又は弊協会まで。

・定期購読も承ります。